

さいたま市立博物館
第49回 特別展

国指定
史跡
真福寺貝塚

貝塚

真福寺



国指定史跡

50年



令和
7年

10.11(土) → 11.24(月祝)

入館
無料

9時～16時30分

休館日 | 月曜日 (10月13日・11月3日・11月24日は開館)、10月14日(火)、11月4日(火)



さいたま市立博物館

さいたま市大宮区高鼻町2-1-2 TEL 048-644-2322 FAX 048-644-2313



さいたま市立博物館ウェブサイト
<https://www.city.saitama.lg.jp/004/005/004/005/008/index.html>



さいたま市の博物館 X (旧Twitter)
<https://x.com/SaitamaMuseum>

※このチラシは6,000枚作成し、一枚当たりのコストは20円です。

真福寺

貝塚

国指定史跡
50年

岩槻区城南にある「真福寺貝塚」は、大正15年(1926)以降行われてきた学術調査によって、縄文時代の貝塚を伴う大規模な集落跡が良好な状態で遺されていることが評価され、今から50年前の昭和50年(1975)に国の史跡に指定されました。

今回の特別展では、これまでに明らかになった真福寺貝塚の全体像やその特徴について、近年の発掘調査で出土した遺構や遺物を通じて展示します。また、真福寺貝塚をこれからどのように整備していくのかを、保存活用計画や先行事例をもとに紹介します。

展示構成

- はじめに・真福寺貝塚のすがた
- 第1章・これまでの出土資料～近年の遺物を中心に～
- 第2章・土器の編年研究への貢献
- 第3章・真福寺貝塚の遺構を見る
- 第4章・真福寺貝塚のこれから



表皿・みみずく土俵(真福寺貝塚I地点) 鉢形土器(真福寺貝塚I地点)
1. ヤマトシジミ 2. みみずく土俵(真福寺貝塚C地点) 3. 大眼骨(シカ) 4. 中足骨(シカ) 掲載資料は全てさいたま市教育委員会蔵

○ 特別展関連イベント

① 講座「ミミズク土俵の成立と展開」

講師/上野 修一 氏(栃木県考古学会 会長) 日時/10月13日(月・祝) 14時～16時

② 講座「真福寺貝塚とその時代

—みなさんと考える真福寺貝塚の4000年—

講師/さいたま市文化財保護課 職員 日時/11月8日(土) 14時～16時

③ 講座「安行式土器の編年と地域間関係の変遷」

講師/田邊 えり 氏(土浦市教育委員会 学芸員) 日時/11月15日(土) 14時～16時

申込〆切/

①10月7日(火)

②10月21日(火)

③10月28日(火)

いずれも生涯学習情報システムで

申込(応募者多数の場合は抽選)。

定員/各35名 費用/無料

会場/当館1階講座室



▲生涯学習情報
システム
[https://gakushu.
city.saitama.jp/](https://gakushu.city.saitama.jp/)

○ 学芸員による展示解説

日時/10月11日(土) 11時～14時～、10月25日(土) 11時～14時～、11月3日(月・祝) 11時～14時～、11月24日(月・祝) 11時～14時～
所要時間/各40分程度 費用/無料 申込/不要 *11月24日は字碁付き解説も同時に行います